



## 第10回うじ井戸端会議を開催しました！！

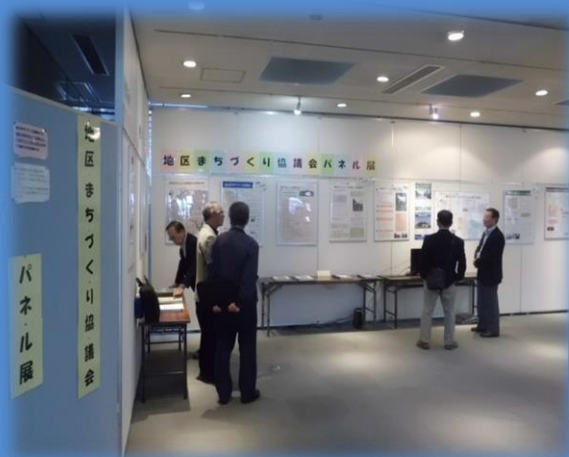
第10回目（平成29年度の第2回目）となる、うじ井戸端会議を10月24日に開催しました。参加していただいたのは、まちづくりマイスターさん、地区まちづくり協議会、その他まちづくりに興味のある方々16名でした！

今回のテーマは前回に引き続き「うじの交通」について取り組みました。前回は交通に関する課題点・問題点を多く抽出していただきましたが、今回は改善案・解決案を討議するという内容でワークショップを行いました。



## 第5回目の地区まちづくり協議会パネル展も

同時開催していました♪



10月23日（月）～10月27日（金）の期間に市役所1階の市民ギャラリーコーナーにて第5回目となる「地区まちづくり協議会パネル展」を開催しました！今回は8協議会の紹介パネルなどを展示し、多くの方々に立ち寄っていただきました♪

## 【1班】

- キーワードは、変える。(改善)  
⇒ 交通・バス・まちを変える。
- バス問題対策  
バスに依存しない住民の乗り合い自動車の活用を。
- クールチョイスの考え方を導入する。  
(クールチョイスとは環境省が提言している低炭素型社会実現のための暮らし方のこと)
- 危ない道路には白線を引く。
- 観光ができるようなバス路線をつくる。
- 夜間の外出時には、  
ドライバーから見えやすいようになるべく明るい服装を着用するか懐中電灯や反射材を身に付ける。



## 【2班】

- 歩道の問題  
⇒ 交通量の状況に応じて、歩道と車道の段差を設ける。  
⇒ すれ違えないほど狭い歩道は、お互いが譲り合いの精神で通る。  
⇒ 夜間に縁石が見えにくいので、反射テープを張る。
- バスの問題  
⇒ 東宇治、中宇治、西宇治のバスの運賃を、乗り継ぎ運賃にして利用率の向上を図る。  
⇒ バスの利便性を向上させるため、Webでの情報提供を求める。(例えば、遅延情報などをWeb上で確認できるようにするなど)
- その他の交通問題  
⇒ 保育所付近の抜け道問題に関しては、道路の新設、歩行者と車両の分類が効果的ではないか。  
⇒ 夕方、大型ショッピングモール付近での混雑に関しては、時間を決めて交通規制



## 【3班】

- 歩道について  
狭い歩道、危ない歩道  
⇒ 生垣に関する問題は自治会・町内会でルールを作り、歩道の幅を確保する。また自転車・バイクを歩道に停めている持ち主に注意を促す。
- 違法駐車は警察に連絡して、民間業者の手を借りて台数の低減を図る。
- 歩道にトラックなどの大型車両が乗り上げると、ガタガタになり危険度が増すので、歩道に乗り上げる際には鉄板などを敷いてから乗り上げるように心掛けてもらう。
- 通学路となる道路には、自動車の減速や停止を促すような設備が必要。



次回もたくさんのご参加  
お待ちしております ♪ ♪